東京都社会福祉事業団

発行編集:社会福祉法人　東京都社会福祉事業団　東京都七生福祉園
所在地:東京都日野市程久保 843

東京都社会福祉事業団

七生福祉園　園だより

令和４年３月発行　第 277 号

令和3年度　福祉サービス第三者評価結果報告

今年度も福祉サービス第三者評価を受審しました。評価機関は一般社団法人Riccolab. です。
児童施設と成人施設の概要は次のとおりです。

詳細は、「とうきょう福祉ナビゲーション（http://www.fukunavi.or.jp/）」又は管理棟の閲覧用ファイルでご覧いただけます。ファイルを閲覧希望の方は、職員にお申し出ください。

園では評価結果を踏まえ、利用者サービスのより一層の向上に努めてまいります。

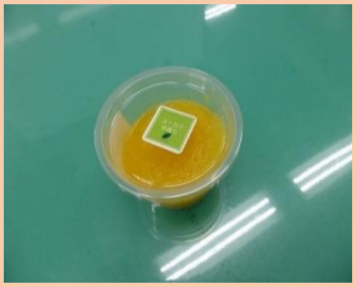
児童施設（福祉型障害児入所施設）	成人施設（障害者支援施設）
特に良いと思う点	**特に良いと思う点**
1. 地域移行委員会における事例検討で、個別ケースへの理解促進や基本的な知識の向上に取り組み、多くの地域移行を実現している 2. 新人職員への研修の充実を図ることにより、子どもへの支援方法や業務内容等の理解浸透に努めている 3. 各寮でのレクリエーションや季節行事、サークル活動など、余暇活動を充実させて自粛期間中でも彩りのある生活となるよう取り組んでいる	1. 創作活動や余暇活動、リハビリなど、障害特性や年齢、身体状況に応じて無理なく参加できる多様なプログラムを展開している 2. レクリエーションや趣味的活動と、日中活動を連動させることで、利用者それぞれが生きがいを持ち生活していけるよう働きかけている 3. 外出や行事の自粛制限がある中でも、季節の行事やレクリエーションの実施やデリバリーの活用など、楽しめる企画を各寮で行っている
さらなる改善が望まれる点	**さらなる改善が望まれる点**
1. 利用者支援に必要とされる職員数を確保するための取組みについて、更なる充実が期待される 2. 支援が難しいケースを担う職員に蓄積されるストレスの緩和策を講じるとともに、更なる専門的な支援技術の習得が望まれる 3. 管理職と支援現場の職員とがコミュニケーションを取る機会を増やすことにより、職員全体の一体感を高めていくことが期待される	1. 利用者支援に必要とされる職員数を確保するための取組みについて、更なる充実が期待される 2. 把握したヒヤリハット事例への対策が有効であったかを検証したり、実施した対策をしくみとして定着させる等、取組みの強化が望まれる 3. 管理職と支援現場の職員とがコミュニケーションを取る機会を増やすことにより、職員全体の一体感を高めていくことが期待される
特に力を入れている取組み	**特に力を入れている取組み**
1. 大きい字にルビを振り、写真を多用したしおりや園だより、寮だよりで情報提供している 2. 年齢や障害特性、個々の生活状況に応じて服薬に関するアプローチを工夫している 3. 精神的ケアや地域移行等に関して専門職、関係機関との連携を図りながら支援している	1. ＩＣＴ環境の充実で業務の効率化が進み、職員間の利用情報共有が図られている 2. 安全な生活環境の提供を目指し、専門職と連携しながら医療体制を整えている 3. 研修の柱に虐待防止・人権意識の向上を掲げ、職員の理解浸透に力を入れている

当園の園だよりは知的障害のある方への合理的配慮からルビをつけて提供しております。ルビ無しをご希望の方は当園職員までお申し出ください。

○日野わーく･わーく

日野市長から表彰をいただきました！

保冷剤をリサイクルした消臭剤「わーくりーん」です！



当園が事務局を務める日野市障害者授産システム「日野わーく･わーく」では、市内6事業所と協力し、ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）の活動の一環として、不要になった保冷剤を消臭剤にリサイクルする取組みを始めました。市内の障害者が試行錯誤しながら制作したもので、完成した消臭剤は12月の障害者週間に合わせ店頭イベントでノベルティとして配布、環境に配慮した取組みとして日野市から「クローズアップ優秀部署」の表彰もいただきました。今後、商品化を目指していきます。

○イトーヨーカドー訪問販売

新型コロナウイルスによる自粛生活が長引き、お買い物に出掛ける機会が減ってしまっていることから、今回初めての試みとして、体育館でイトーヨーカドーさんの訪問販売を開催しました。当日は密を避けて寮ごとの入替制で行い、計106名の利用者の方がいらっしゃいました。皆さま思い思いに商品を手に取り、買い物を楽しまれていました。大変ご好評いただいたことから、今後も月1回を目途に開催を予定しています。

今年度の利用者の地域生活移行と入退所の状況など

令和4年3月1日現在（人）

児童	入所	退所	退所先内訳		
			ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ	成人施設	家庭
	5	6	4	2	0

成人	入所	退所	退所先内訳		
			ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ	他施設	その他
	0	3	2	1	0

【児童支援部門】

今年度（令和4年3月1日現在）の入退所状況ですが、児童5名が新しく入所し、退所した児童の内訳は6名となり、グループホームに移行が 4名、成人施設に移行が2名でした。

【成人支援部門】

退所された方の内訳としては、グループホームに移行された方が2名、他施設に移行された方が1名でした。